

<アンケート結果>

大阪インデペンデンツ (第593回事業計画発表会)

特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ

2024/11/1 FRI.

→[アーカイブ配信はこちら](#) 2024/12/1まで公開

第593回 事業計画発表会

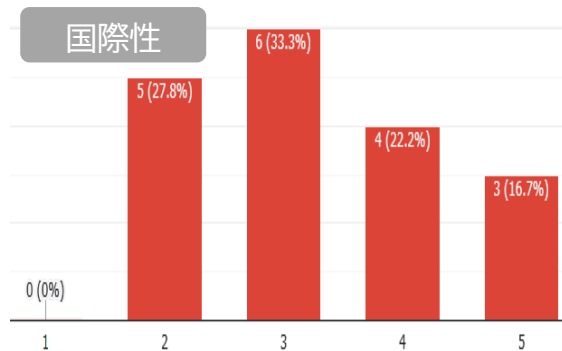
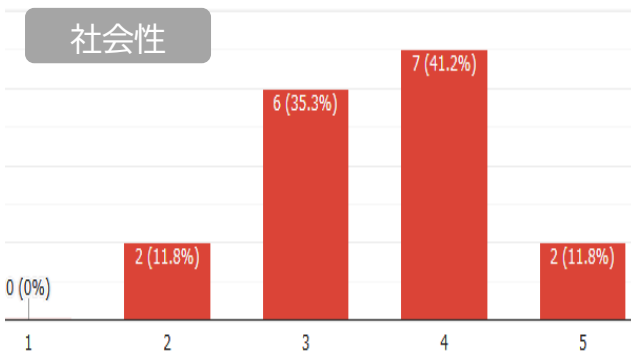
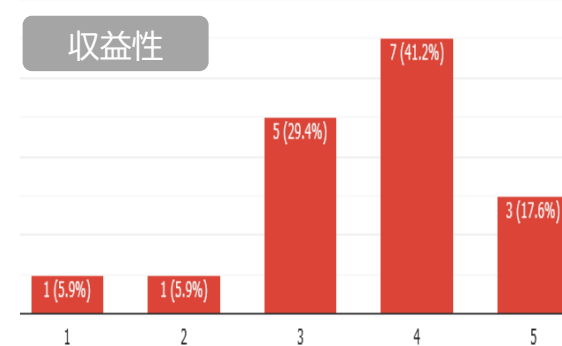
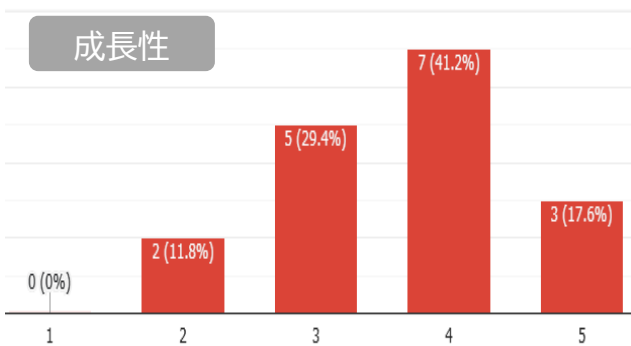
- アニドライブ株式会社
- 株式会社頭皮labo
- 株式会社KNiT

アニドライブ株式会社

代表取締役 甲斐 義人 氏

(事業内容) Web3.0テクノロジー技術「ANICANA」を活用したプラットフォームの設計・開発・保守・運用

事業性評価 1(低)→5(高)



◇コメント

- プレゼンテーションの中にANICANAが何なのかの説明がなかったのでよく理解できなかった。お金をもらえるからユーザーは使い続けるという思考は一部ではウケると思うが、ユーザーはお金だけで行動を決めるわけではないので苦戦するのではないかと思います。
- 以前より応援しています。関西ではあまりみないビジネスモデルで、期待しています！
- WEB3のブームは収束しているようにおみいますが、今後の成長領域は何処でしょうか？

アニドライブ株式会社

代表取締役 甲斐 義人 氏

(事業内容) Web3.0テクノロジー技術「ANICANA」を活用したプラットフォームの設計・開発・保守・運用

◇コメント

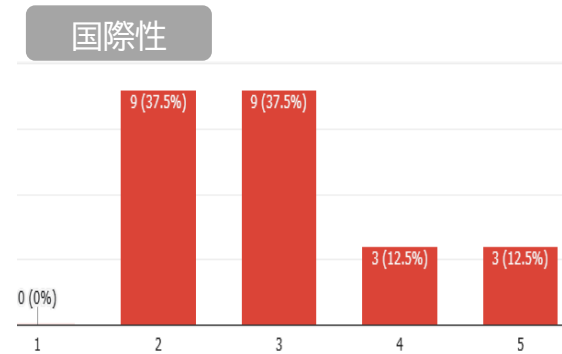
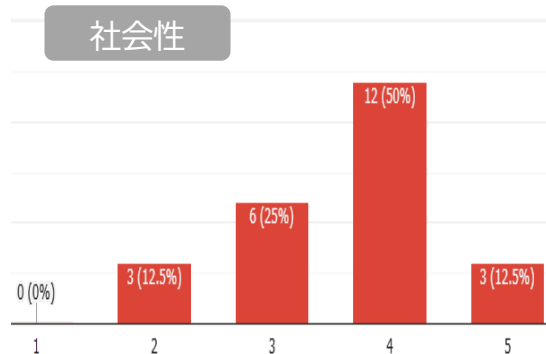
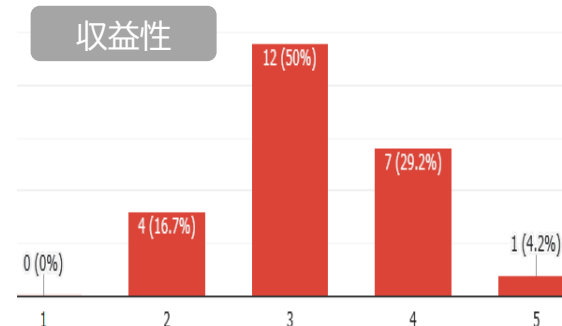
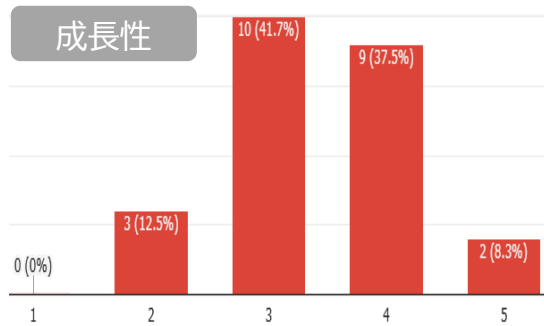
- 勉強不足で申し訳ございませんが1ユーザー候補として気になるのは、以下の2点です。どのような流れでアニカナが法定通貨に変わるのかをお伺いしたいと思います。また、その流動性や価値はどこが担保されるのでしょうか。
- STOとの親和性も感じます。アニカラが立ち上げる初期スモール経済圏から大経済圏へのリーチへの計画。加えて親和性ある大企業へのアプローチ戦略なども伺いたいです。地域における防災減災活動のポイント化、「to one」の変異型も後発ポイントの領域かと！
- レヴィアスのアニカナに貴社のビジネス依存することになるかと思いますが、もしものことがあった場合御社のビジネスが行き止まる可能性もあるかと思いますが。そのような場合は、提携先を切替等、対応策等あれば教えて欲しいです。また、今後はレヴィアスの傘下に入ることもあるのでしょうか。
- プラットフォームの維持するための損益分岐点 自体が結構高そうですね？企業体力がないと続かないと思いますので、支援企業次第のビジネスになりそうですね？
- ブロックチェーンのことがよく分からないので、お金の流れが全くイメージできませんでした。

株式会社頭皮labo

代表取締役 西尾 義弘 氏

(事業内容) 頭皮判定サービスを主軸とした理美容業界へのプラットフォームビジネス

事業性評価 1(低)→5(高)



◇コメント

- 提供サービスの差別化出来ている具体的事例を説明されないと、よくわからない紙芝居になりますね？
- 参入障壁とマネタイズについて支障をきたさない範囲で教えて下さい。
- ニーズに対して提案する製品は全てのメーカーが含まれているのでしょうか。それとも、提携した先のみ掲載されるのでしょうか。
- 海外ニーズも高いと期待してます。海外にビジネスを展開している美容院との提携状況も教えて欲しいです。

株式会社頭皮labo

代表取締役 西尾 義弘 氏

(事業内容) 頭皮判定サービスを主軸とした理美容業界へのプラットフォームビジネス

◇コメント

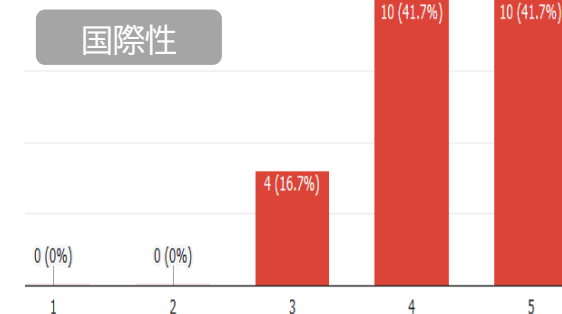
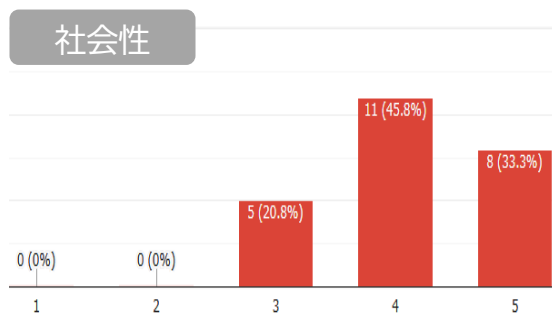
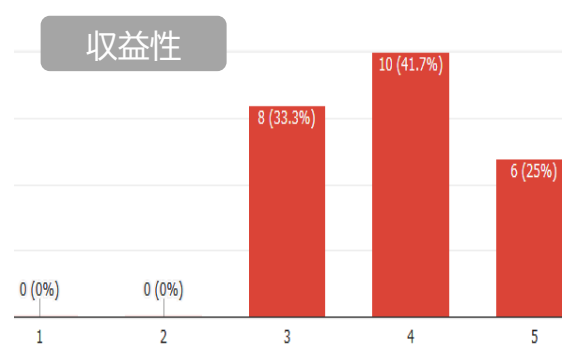
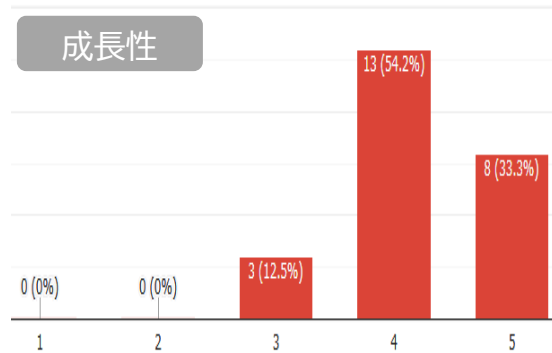
- 昔、頭皮のビジネスで成長を目指す会社があった。山本さんが社長。その当時はシックコーポレーションだったか。いずれにしても可能性は理解できるのでがんばってください。
- 私は美容室に行ってませんが、このシステムを使うことで顧客満足度が上がったというサロン間の口コミが広がれば、導入するサロンが加速度的に増えると思いますので、サロンに期間限定でモニター貸し出ししてもいいと思います。
- 髪の毛の課題解決は、永遠の課題に思います。
- 体験型理美容室サロン。美容師理容師の職環境の改善の具体策。お薬手帳の、理美容手帳？頭皮手帳？ですね。スタッフの育成(理念共有、ケミカル知識、技術、ホスピタリティなど)のデジタル化に対話型Aiも良いと思われれます。頭皮ドックが標準となり定期管理してもらえることに価値を認めてもらう、普及、辻説法(デジタル含む)が不可欠かと。

株式会社KNiT

代表取締役 窪内 将隆 氏

(事業内容) AIを用いた画像解析サービス

事業性評価 1(低)→5(高)



◇コメント

- 非常に面白い技術だと思いました。特に教師データを自動で生成するというのは取り組みとしてかなり強いなと思いました。めちゃくちゃ期待してます。
- ナスダック上場を目指しましょう！研究員の力業のお話しは、プレゼンの掴みになってますよ。面白い興味深いプレゼンでした。
- 素晴らしいプレゼンでした。商品開発のサイクルが目まぐるしい日本ではニーズがあると感じました。

株式会社KNiT

代表取締役 窪内 将隆 氏

(事業内容) AIを用いた画像解析サービス

◇コメント

- 独自AIとの事ですが、他社参入対策は行っているのか。
- 今後は、画像解析の単価上げれる予定、理由があれば教えて欲しかったです。競合と比較して、もう少し真似できねない強みも教えてほしいです。
- AI画像処理技術はこれから期待される事業領域かと思います。CHATGPT以上になることを期待しています。
- 研究者の顕微鏡6000台にリーチする営業体制、衣食住領域に加えて、他領域、高付加価値、高収益につながる領域の探索フローも伺いたい。



ご視聴、アンケートにご協力ありがとうございました。

特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ